

# 井戸端 市民通信

読者のみなさんのページです。広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとことをお寄せください。

## 読者の伝言板

● 屋根から落ちた雪はその都度寄せないと、硬くなって寄せるのが大変です。みなさん、冬、頑張ろう！

（招き猫 63歳・飯島）

● 雪寄せ・雪下ろし、雪道の運転は急いだり焦ったりすると事故につながります。余裕を持って安全な作業や運転を心がけたいものです

（山王健一 58歳・山王）

● 毎日朝起きるのが辛くなってきました。ついつい温かい布団の中で二度寝をしてしまう今日この頃…。早く春よ来い♪（千切りのやっちゃん 51歳・飯島）

● 最近ホットレモンやゆず茶などの温かいドリンクにハマっています。ピタミンCも入っているので風邪予防にもよいのではと思っています。今年も健やかに過ごせますように！（もちっこ 34歳・横森）

● いよいよ鍋の季節がやってきました！僕は鍋奉行なので、この季節が来ると僕の季節がやってきた〜！と思いき、うれしいのです。昨年から家族

が1人増えたので、娘に鍋の基本を教えてあげたいです♪

（だいちゃん 21歳・飯島）

● 10月に子どもが生まれました。クリスマス前の時期には妻と子どもとエリアなかいちに行ってきました。雪が降って寒かったけど、きれいなイルミネーションを見ながら、ふと家族が増えた喜びを再認識しました。パパ頑張るぞ！

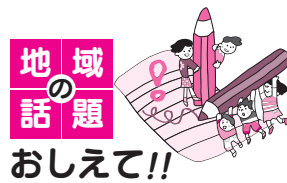
（ゆっちゃんパパ 41歳・柳田）

● 若者にとって、秋田は他県に比べて遊ぶ場所が少ない印象が強いのですが、その中で隠れた名所・名店も多くあります。今年も秋田の魅力を再発見できたらいいなと思っています（よっしー 26歳・飯島）

● 乳がん検診クーポン券をいただいていたのですが、日々の忙しさにかこつけて後回しにしていたのですが、広報を読み、慌てて予約を入れました。元気に過ごせるよう体に気をつけなくては、と反省しました

（ゆきねこ 51歳・手形山）

：9ページにがん検診のお知らせを掲載しています。



## 通行止めだった「本田橋」が開通 待望の地域の“架け橋”を みんな笑顔で渡り初め



岩見川を見下ろしながら



寒風の中、手をつないで渡りました

雄和田草川地区と四ツ小屋地区を結ぶ、みんなの生活道路「本田橋」。平成20年に橋の一部に腐食が見つかり、架け替え工事のため全面通行止めになっていましたが、12月15日、地域のかたなど約80人が参加して渡り初めが行われ、6年ぶりに開通しました。

当日は、時折吹雪くあいにくの天気でしたが、待ちに待った開通に、参加者からは思わず笑顔がこぼれます。雄和の本田自治会長の佐藤孝一さんは「地域のみなさんと一緒に、やっと開通したことを喜んでいきます。御所野地区への買い物や通勤・通学も、不慣れた迂回路を使ってきましたが、これで快適に暮らせます」とうれしそうでした。

通行止めになった当時、本田自治会長を務め、橋の架け替えに尽力した伊藤順一さんは昨年3月に亡くなっており、佐藤会長は「きつと天国で喜んでいらっしゃるでしょう」と感慨深げに話してくれました。

新しくなった本田橋は、地域の「架け橋」としてこれからも、たくさんの人とその生活をつないでいきます。



橋の全長は147m

# 広報クイズ 257

広報クイズは、毎月第3金曜日発行号に掲載しています。正解者の中から抽選で10人に図書カード1,000円分をプレゼント!

広報あきたや市政テレビ番組の感想などを添えて、ご応募ください。

## 問1

いよいよ今年開催される「国民文化祭・あきた2014」。開催期間はいつからいつまで?



## 問2

“エイジフレンドリーシティ”の意味は「高齢者に●●●●都市」。●に入るひらがなは?

\*答えは1月3日、17日号の「広報あきた」の記事中にあります。

### 応募方法

はがき、FAX、Eメールに、答えと住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、2月3日(月)(必着)まで、〒010-8560 秋田市役所広報広聴課 FAX(866)2287 Eメール ro-plpb@city.akita.akita.jp

- \* Eメールで応募する場合は、件名を「広報クイズ」としてください。
- \* 当選した際、氏名の掲載を希望しない場合は、氏名と一緒にペンネームなどをお書き添えください。

### 12月20日号の当選者(敬称略)

前回の答え…問1 =ピカソ 問2 =防災

**当選者**▶ 海山遊(南通)、木付次郎(新屋)、工藤宏(川尻)、さくらこまち(牛島)、白雪(牛島)、たま(東通)、とうこ(将軍野)、ドラゴン(東通)、南通のとつあん(南通)、ゆりちゃん(川元)

\* 応募総数は120通で正解は118通。



係から▶ハピネッツの取材では、ブースターの熱気に圧倒されました。そんな私も、実はフィギュアスケートのブースター。来月のソチオリンピックが待ち遠しい一人です。4年間、この時のために練習してきた選手たちのことを思うと、胸が熱くなりハンカチが手離せません。唯一の心配は、日本でのテレビ観戦が夜中だということ。今から次の日の仕事が心配…(山田)



# おしゃべりかわらばん

市民のみなさんにインタビューしちゃいました!

## 秋田で活躍する企業を見学して将来の参考に



清野早紀子さん(寺内小6年)…チャレンジオフィスあきたの見学・体験学習で

土崎にある「チャレンジオフィスあきた」で、入居している企業のかたから、秋田の観光や食などを生かした仕事の話を聞きました。自分も将来は食に関連した仕事で、地域の人を喜ばせたいと思っているので参考にになりました。これから、秋田のことをもっと勉強したいです。

## 作って楽しい♪新聞エコバッグ



石郷岡廣子さん…英字新聞を使ったエコバッグ作り講座で

新聞を使ったエコバッグの作りかたを覚えてみたいと前から思っていて(市の)講座に参加しました。作るのが楽しいし、応用も利きそう。作り方が分かったので、今度は自分なりに形や大きさなどを工夫して、色々チャレンジしたいです!

上手にできました!



## イタリアの徹底した自然農法に驚き



鎌田久子さん…女性農業者の研修でイタリアを視察

泉の彩菜館でお総菜の加工など6次産業化を行っているので、勉強のため視察に参加しました。イタリアでは有機栽培を徹底し、それを売りにしています。農作物の見た目は気にせず、安全性や健康を大事にするその姿勢には学ぶ所が多く、これから活かして行こうと思います。



## コミセンに宝くじからプレゼント

財団法人自治総合センターが実施する宝くじの収入によるコミュニティ事業として、公共施設の備品整備などが行われています。

本市には今年度、旭北地区コミュニティセンターに仕切りネット(写真)や印刷機などが贈られました。同地区「コミセン」では、これらの備品を地域のコミュニティ活動の充実と住民福祉の向上に役立てます。

生活総務課 ☎(866)2036



ネットが壁を保護しています